

## 訂正とお詫び

本誌 2019 年 6 月号 (Vol.39 No.7) 連載「ここが知りたい！」の慶應義塾大学医学部放射線科学教室 (診断) 秋田大宇先生ご執筆の p.774 の Q3 へのご回答におきまして、本文中に誤りがありました。ここに訂正して、執筆者の秋田大宇先生ならびに読者の皆様にお詫び申し上げます。

(2019 年 5 月 24 日)

訂正箇所	誤	正
p.774, Q3, A3 の本文中 (6 か所)	骨化	骨化生
p.774, A3 の本文 3 ~ 4 行目	…症例報告がほとんどであり、淡明細胞型の報告が多いですが、骨化の報告があります。…	…症例報告がほとんどであり、淡明細胞型の報告が多いですが、 <b>その他にも様々な組織型の腎細胞癌で骨化生の報告があります。</b> …

(学研メディカル秀潤社)